

目 次

原著者序文	iii
日本語版によせて	v
訳者序文	vi
第1章 有限オートマトン概説	1
1. 語および語の関数	2
2. 記号と半群	7
3. 生成と受理	13
4. 文法とオートマトン	22
5. 正規集合	35
6. 受理機械の構成	43
7. 有限変換器, 最小化	53
8. 真理関数	68
参 考 文 献	83
第2章 帰納的関数とプログラム機械	85
1. 万能計算器	86
2. 計算可能関数の例	95
3. プログラムの構造	109
4. 計算可能関数	121
5. ループ・プログラムと原始帰納関数	131
6. 原始帰納関数の複雑さと増加率	137
7. 記憶装置に格納されたプログラム	144
8. Church と Turing の定立	155
9. ランダムアクセス・プログラム格納式機械	169
参 考 文 献	188

第3章 初等構文論	189
1. 言語の構造	191
2. 文脈自由形文法理論の概説	196
3. 記憶の管理	213
4. 文法的であるか否かの問題の非可解性	219
参 考 文 献	222
索 引	223

